

## ■特別セッション

【一般公開】

### 国土防災へのリモートセンシングの取組みと災害時への ドローン利活用に関する取組み（仮）

1) 日時・場所：

11月21日（火）B会場 16：00～17：20（80分）

2) 主催者・司会：

共催 国土防災リモートセンシング研究会

ドローン・リモートセンシング研究会

司会：伊東明彦（ドローン・リモートセンシング研究会 幹事）

3) 概要：

当該セッションは、国土防災リモートセンシング研究会とドローン・リモートセンシング研究会による合同セッションとして企画する。国土防災リモートセンシング研究会からは、気候変動に伴う海面上昇への取組み、地上でのCO<sub>2</sub>濃度計測に関する試み、ドローン・リモートセンシング研究会からは、森林管理におけるドローン利用の事例紹介、航空法改正に伴う運用の実態や関連省庁の最新の取組みを紹介する。災害時から平常時まで幅広い状況下における、衛星、ドローン、地上計測に関する取組みについて紹介し、社会実装・貢献の可能性について検討する機会とする。

4) 発表内容：

【国土防災リモートセンシング研究会】（20分×2報告）

1. 湖面直上を対象としたDOAS法におけるCO<sub>2</sub>濃度の計測と検証（S-5）

田中俊亮<sup>1</sup>・桑原祐史<sup>2</sup>・久世宏明<sup>3</sup>

1. 茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻
2. 茨城大学大学院理工学研究科
3. 千葉大学環境リモートセンシング研究センター

2. 東アジア・東南アジア沿岸域の浸水エリア推定における堤防データの効果（S-6）

中井優貴<sup>1</sup>・桑原祐史<sup>2</sup>

1. 茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻
2. 茨城大学大学院理工学研究科

【ドローン・リモートセンシング研究会】(20分×2報告)

3. 森林分野における災害・防災へのドローンの利活用の事例

米 康充<sup>1</sup>

1. 島根大学学術研究院農生命科学系

4. ドローン運用および社会実装に関わる最新情報

伊東明彦<sup>1</sup>

1. 一般社団法人日本ドローンコンソーシアム

\* 「S-」で始まる番号が付与されている発表については、論文集に論文要旨が掲載されています。

発表者及び内容は変更となる場合があります。